

どうぼう

# 光明寺同朋の会

～『<sup>たんにしょう</sup>歎異抄』には何が書かれているの?～

Zoomでの参加も可能! 詳しくは下記参照!

『歎異抄』は、いつの時代も多くの人々に読まれてきました。一体何が、その人々を惹きつけてきたのでしょうか。

『歎異抄』は、親鸞<sup>おんげん</sup>聖人の著作ではありません。直筆が残っていないのですが、お弟子さんであった唯円<sup>ゆいえん</sup>という方がまとめられたものであると伝えられています。

『歎異抄』という名前に表されているのですが、唯円さんが、親鸞聖人が関東(茨城)から京都へ帰られたのちに、門弟たちの間で親鸞聖人から教えていただいたことと「異<sup>こと</sup>」なる了解のあることを「歎<sup>なげ</sup>」いて書かれたものなのです。

前半第1章から第10章までが師訓篇と言われ、親鸞聖人からお聞きしたことなどを書き留めておられます。後半第11章から第18章までが「異義<sup>いぎ</sup>(歎異<sup>たんに</sup>)篇<sup>へん</sup>」と言われ、私たちも陥<sup>おちい</sup>りやすい「異義」について批判されています。

ゆっくりと読み進めてまいりたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

日時: 2025年11月22日(土曜日) 午後14時～16時30分  
※毎月1回、土曜日に開催予定

今後の予定は、12月20日、2026年1月24日です

会場: 光明寺本堂と2階の客間(椅子席です)



日程: 14時 開会(皆さんで一緒に「正信偈」をお勤めします)  
14時30分 法話(当寺住職が『歎異抄』や親鸞聖人についてお話しします)  
15時30分 茶話会(質問や感想など、話し合いの時間です)  
16時10分 仏事ひとくちメモ  
16時30分 散会

Zoom: 会議ID: 953 5707 6868 パスコード: 684089 分からない方には説明いたします。

会費: 500円(茶菓代・お寺のみ) ※別途テキスト代金250円

申込み: お寺までご連絡ください。☎03-3644-3043 ✉koumyouji@koumyouji-fukagawa.or.jp

◆三密を避け、消毒・除菌に十分配慮いたしますので、皆さまにはマスクの着用をお願いいたします。お出かけ前には検温し、無理をせずご参加ください。

◆浄土真宗の門徒さんでなくても結構ですので、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。